

はじめに

ハーベスト聖書塾の開塾にあたって

ハーベスト聖書塾塾長 中川健一

イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子とせよ。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを受け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます」(マタイ 28:18~20)

ここには、大宣教命令の根拠が示されています。それは、主イエスの権威です。主はすべての出来事を支配し、歴史を導いておられます。私たちの人生も、主の御手の中にあります。

ここには、大宣教命令のゴールが何であるかが示されています。それは、イエスの弟子を作ることです。

ここには、弟子作りのための実行すべきことが3つ示されています。それは、伝道し、洗礼を受け(父、子、聖霊の御名によって。他の洗礼と区別するため)、信者になった者に聖書を教えることです。

ここには、大宣教命令が成就することの保証が示されています。それは、イエスがともにおられるという事実です。私たちが主の御心を行うとき、主はいつも私たちとともにいてくださいます。

以上のことが「大宣教命令」の内容ですが、ハーベスト・タイムはその召しに応答するために、ハーベスト聖書塾を開講することにしました。つまり、弟子訓練のための働きを開始するということです。この聖書塾の特徴は、ヘブル的視点から聖書を学ぶことにあります。カリキュラムは、以下のようになっています。

ステップ1

『日本人に贈る聖書ものがたり』をテキストにした聖書入門。少人数クラスで、毎月1度(土曜日)開講し、それを4か月続けます。塾生には、レポート提出が義務づけられます。

ステップ2

通信講座による組織神学の学び。これは、ステップ1を修了した方が受講できるものです。この学びは、約2年で終了する予定です。神学的な概念はほぼ網羅しますが、特に、イスラエル論に力を注ぎます。

ステップ3

ステップ2で取り上げなかった諸テーマの学び。その都度アナウンスします。

弟子訓練の働きは、私の生涯の最後の仕上げになるかもしれません。ハーベスト聖書塾が日本の霊的覚醒のために用いられますように、お祈りください。

目次

はじめに.....	1
学びの内容.....	3
I. 入門講座.....	4
II. 神学講座（通信）.....	5
III. 特別講座（不定期）.....	7
受講条件.....	8
I. 入塾資格.....	8
II. 受講料.....	8
修了までの流れ.....	10
I. 全体（入塾から修了まで）の流れ.....	10
II. 神学講座（通信）の流れ.....	11
Q & A（よくある質問と回答）.....	12
修了生の声.....	14
お問い合わせ.....	16

学びの内容

ハーベスト聖書塾は、イエス・キリストの大宣教命令に従って、聖書の内容を教え、弟子訓練を行うことを目的に活動しています。この聖書塾の特徴は、ヘブリス的視点から聖書を学ぶことにあります。聖書の学びの内容は、以下の通りです。

(1) 入門講座

①「聖書入門」(スクーリング)

4か月間で4回の講義(月1回の講義)を受けます。中川健一著『日本人に贈る聖書ものがたり』をテキストとして、聖書の全体像を把握します。

②「成長セミナー」(独習)

約1か月間で「ハーベスト成長セミナー」を独習します。これは神学講座に進む準備として重要なステップです。

(2) 神学講座(通信)

2年間をかけて、組織神学の学びを行います。1学期は半年間から成っており、合計4学期の課程を学びます。学びのテーマは以下の通りです。

- B-1 解釈学
- B-2 聖書論
- B-3 神論
- B-4 メシア論
- B-5 聖霊論
- B-6 人間論
- B-7 罪論
- B-8 救済論
- B-9 教会論
- B-10 天使論
- B-11 終末論

(3) 特別講座(不定期)

神学講座で取り上げなかった諸テーマの学び

1. 入門講座

1. 聖書入門（スクーリング）

(1) テキスト

中川健一『日本人に贈る聖書ものがたり』（文芸社）文庫版全8巻

(2) 講義の期間

①毎月1度（土曜日）、講座を開きます。90分の講義が4回、1日合計6時間の講義です。

②これが4か月続くので、合計4日間、全16回の講義が行われます。

③受講中の4か月間は、かなりの努力を要するので、そのつもりで受講してください。

※受講スケジュールは、受講地によって多少の変更があります（海外の場合など）。ただし、講義数は全16回で変わりません。

(3) 講義の概要

①『日本人に贈る聖書ものがたり』をテキストに、聖書の全体像を把握します。

②塾生には、講義の前にレポートを提出することが義務づけられます。

(4) 講義の目的

この講義を通して、以下の内容の習得を目指します。

①創世記から黙示録に至るまでの「人類救済の歴史」の理解。

②聖書の中での「イスラエルの役割と位置づけ」の理解。

③聖書から「現代の世界情勢」を理解し、論じることができるスキル。

④レポート提出を通じた読解力と表現力の向上。

(5) 課題

テキスト『日本人に贈る聖書ものがたり』の各部につき1～2ページのレポートを提出します。合計で16のレポートを提出することになります。

2. 成長セミナー（独習）

(1) 内容

各自で成長セミナー全12課を学びます。

(2) 期間

約1か月

(3) 課題

成長セミナーを学んだ感想や、教えられたこと、成長セミナーを教材としてどのように活用できるか、その可能性等についてレポートを書いていただきます。

II. 神学講座（通信）

神学講座では、組織神学の学びを行います。聖書入門を受講し、成長セミナーのレポートを提出した方のみ、神学講座に進むことができます。講座は全 48 課で構成され、すべての課題を終了するとハーベスト聖書塾を修了したことになります。

(1) 講義数

- ・ 1 学期で 12 課を学びます。
- ・ 通信講座は 4 学期制ですので、講義数は合計で 48 課になります。

(2) 期間

- ・ 1 学期は半年間（6 か月間）です。
- ・ 2 年間で全課程が終了します。

(3) 内容

①第 1 学期

B-1 解釈学

B-1-1 解釈学（1）

B-1-2 解釈学（2）

B-2 聖書論

B-2-1 聖書の本質

B-2-2 神の啓示と聖書の靈感

B-2-3 神学的契約と聖書的契約

B-2-4 8つの聖書的契約（1）

B-2-5 8つの聖書的契約（2）

B-2-6 ディスペンセーション（1）

B-2-7 ディスペンセーション（2）

B-2-8 契約神学とディスペンセーションナリズム

B-3 神論（1）

B-3-1 三位一体（1）

B-3-2 三位一体（2）

②第 2 学期

B-3 神論（2）

B-3-3 シャカイナグローリー（1）

B-3-4 シャカイナグローリー（2）

B-3-5 父なる神

B-4 メシア論

B-4-1 メシアの神性と永遠性

B-4-2 メシアの受肉

B-4-3 メシアの死

B-4-4 メシアの復活

B-4-5 メシアの昇天

B-5 聖霊論

B-5-1 聖霊の本質とその働き

B-5-2 クリスマン生活と聖霊の働き (1)

B-5-3 クリスマン生活と聖霊の働き (2)

B-5-4 聖霊の賜物

③第3学期

B-6 人間論

B-6-1 人間の本質

B-6-2 人間の墮落

B-7 罪論

B-7-1 罪について (1)

B-7-2 罪について (2)

B-7-3 罪について (3)

B-8 救済論

B-8-1 救いの本質と条件

B-8-2 義認・聖化・栄化

B-8-3 永遠の保証

B-9 教会論

B-9-1 普遍的教会 (1)

B-9-2 普遍的教会 (2)

B-9-3 地域教会 (1)

B-9-4 地域教会 (2)

③第4学期

B-9 教会論

B-9-5 洗礼

B-9-6 聖餐式

B-9-7 聖書的献金

B-9-8 教会とイスラエル

B-9-9 安息日と日曜日

B-9-10 教会における懲戒、女性牧師の問題

B-10 天使論

B-10-1 天使論

B-10-2 サタン論、悪霊論

B-11 終末論

B-11-1 黙示録 (1)

B-11-2 黙示録 (2)

B-11-3 黙示録 (3)

B-11-4 黙示録 (4)

(4) 課題

各課を学び、レポートを提出します。レポートが合格の評価を受けると、その課の学びは終了です。

Ⅲ. 特別講座 (不定期)

神学講座で取り上げなかった諸テーマの学びを提供します。

受講条件

I. 入塾資格

聖書塾の入塾には、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- (1) 聖書の真理をヘブル的（ユダヤ的）視点で熱心に学びたい方
- (2) 講座予定日すべてに出席可能な方
- (3) ご自身で **Word 文書を作成でき、Eメールでの送受信が可能な方**（添付ファイルのパソコンへの保存、ファイル名の変更などが出来る方）。
- (4) 事務局からの連絡は主にEメールで行いますので、**Eメールで確実に連絡がとれる方**。
- (5) 通信講座に入るとインターネットを使って課題の提出を行いますので、**ファイルのアップロードなど、ブラウザ上で必要なパソコン操作ができる方**。

また、入塾にあたっては入学願書による審査があります。合格者にはEメールにて通知します。

II. 受講料

ハーベスト聖書塾の受講料は以下の通りです。受講料は、各ステップに進む際にかかります。

1. 入塾費

10,000 円（初回のみ）

2. 聖書入門

40,000 円（講義ノート、事務費等の諸経費を含む）

※テキストに指定されている小説『日本人に贈る聖書ものがたり』は、別途購入していただく必要があります。

3. 成長セミナー

- ・成長セミナーは、DVD または CD を購入するか（5,000 円）、インターネット上のメッセージステーションで無料視聴してください。
- ・レポート提出のための受講料は必要ありません。

4. 神学講座

1 学期（6 か月）ごとの支払いになります。

- ・1 学期（6 か月）分：24,000 円（講義アウトライン、郵送費、事務費等含む）
- ・講義は、基本的にインターネット上で視聴するオンライン受講となります。

- ・オプションで、講義の DVD を購入することができます。その場合、1 学期の受講料は 36,000 円になります。
- ・オプションで、講義の音声データ (MP3) をダウンロード購入することもできます (1 学期分 3,000 円)。

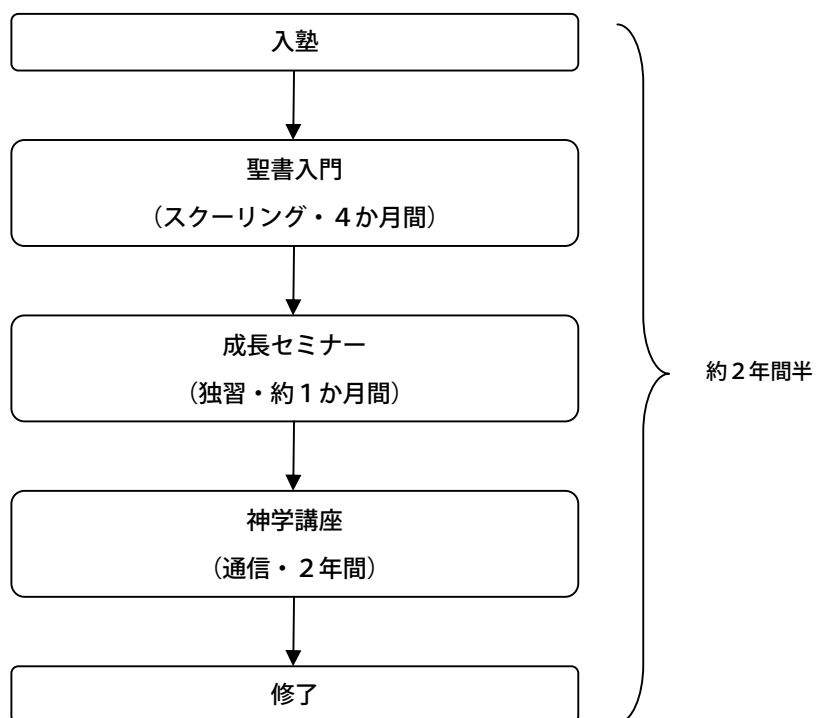
5. 修了までの費用

- ・入塾から修了までに必要な費用は 146,000 円です (聖書入門のテキスト代金およびオプション費用を除く)。
- ・特別講座を受講される場合は別途費用がかかります。

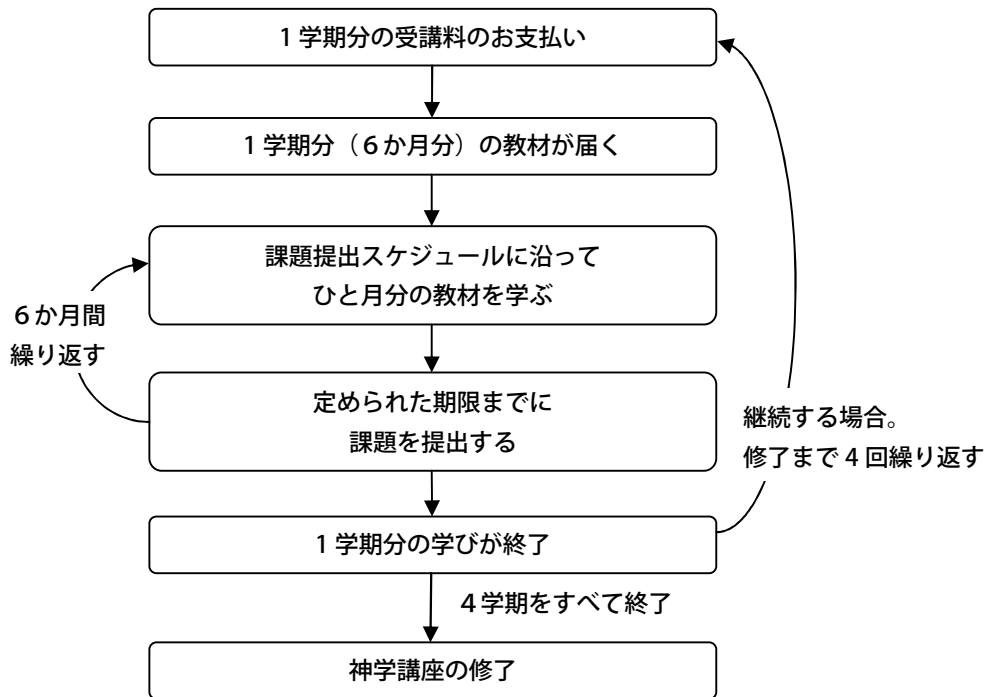
修了までの流れ

ハーベスト聖書塾の学びの流れを図で示します。

1. 全体（入塾から修了まで）の流れ



II. 神学講座（通信）の流れ



Q & A (よくある質問と回答)

- Q. 聖書塾の学びを修了すると、牧師の資格を取得することができますか。
- A. ハーベスト聖書塾の学びは、基本的には弟子訓練を目的としており、牧師の資格を取得するためのものではありません。学びが終了すると、他の人々を霊的に導いたり、自ら開拓伝道を行ったりするための準備ができたこととなります。その段階で具体的な助けが必要であれば、アドバイスをさせていただきます。
- Q. ヘブル的（ユダヤ的）視点とは何ですか。
- A. ヘブル的視点で聖書を学ぶとは、聖書の書かれた当時の人々が理解した方法で聖書を読み、学ぶということです。
- 神が救いの計画を私たちに啓示されたとき、神はヘブル文化を通して、それを行うことを選ばれました。それは、決してヘブル文化が他の文化よりも優れていたからではありません。神の一方的な選び、主権による選びによってそうなったということです。
- ところが、聖書を読む私たちは、どうしても自分の体験や文化の枠組みの中で聖書のメッセージを理解しようとします。しかしそれでは、聖書記者たちの意図を誤解して受け取ることとなります。そのため、聖書のメッセージを誤解せずそのまま受け取るには、ヘブル的視点で聖書を読むことが欠かせないのです。
- Q. 「聖書入門」講座だけを受講することはできますか。
- A. はい、できます。それ以降の講座を受講するかどうかは自由です。ただし、通信講座をすべて終えてはじめて聖書塾の課程を修了したことになります。
- Q. 通信講座の途中で仕事等で忙しくなったので、学びを一時中断してまた再開することはできますか。
- A. はい、できます。諸事情で学期内に学びを終えることができない場合は、次の学期の開始時期を遅らせることができます。
- Q. 地方に住んでいます。「聖書入門」のスクーリングに参加できないので、通信講座から始めることはできますか。
- A. 残念ながらできません。スクーリングは、中川塾長が塾生の方々と個人的に交わる中で、適切な指導をしていくために必要不可欠のプロセスです。そのため、通信講座の受講を希望される方はすべて「聖書入門」を受講していただくことになります。
- 「聖書入門」講座は、日本の各地で開講しています。開催予定地は、札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡、沖縄などです。

- Q. 半年間で学ぶことになっている1学期分の講義を早く終えて、半年を待たずに次の学期に進むことはできますか。
- A. できません。ハーベスト聖書塾では、スピードよりも、適切な時間をかけて学んでいただくことを重視しています。そのため、定められた期間に、定められた量の学びをしていただいています。
- Q. ハーベスト聖書塾のテキスト・講義動画を教会やグループでの学びに使うことができますか。
- A. できません。聖書塾の教材は、塾生の方だけが使用できます。また、教材の無断複製・頒布も禁じています。
- Q. 「聖書入門」講座のスクーリングの日程で、どうしても参加できない日があります。その場合でも、「聖書入門」講座を受講できますか。
- A. できません。スクーリングにすべて参加していただくことが「聖書入門」の受講条件となっております。これは当塾が4日間のスクーリングをそれだけ重視しているということですので、ご了承ください。
- Q. レポートを提出せずに講義だけを受けることができますか。
- A. できません。ハーベスト聖書塾では、レポートの提出なく講義を聞いても教育効果が出ないと考えています。そのため、レポート提出のない聴講は原則的に認めていません。
- Q. ハーベスト聖書塾の開講状況や最新情報はどこで知ることができますか。
- A. ハーベスト聖書塾事務局（055-993-8880）までお問い合わせくださるか、ハーベストタイムのウェブサイト（www.harvesttime.tv/seishojuku/）、または聖書塾ウェブサイト（www.harvestseishojuku.net）をご覧ください。

修了生の声

聖書塾を修了された塾生の感想文をご紹介します。

振り返ってみると聖書塾に入る前と後では、個人的にはこんな変化がありました。

- (1) 感情的クリスチャンから理性的クリスチャンへと変化した。
- (2) 聖句の裏づけを考えながら、意見を述べるようになった。
- (3) 聖書に関する質問をされても、恐れがなくなった。
- (4) 聖書フォーラムという働きの方が与えられた。
- (5) 聖書塾生仲間がいつも身近にいるので、難解な聖句について気軽にフリーディスカッションする機会が増えた。

私のクリスチャンライフに劇的な変化をもたらした聖書塾での学びは私の宝だと思っています。

1 期生 山崎 眞由美さん

聖書塾は、自らの信仰をまっすぐに整えるとともに、主の大宣教命令を受けた一員として働く、まさにトレーニングセンターであるように思っています。

2 期生 永山太さん

天地創造から永遠の都エルサレムまでが一つの輪になって繋がりました。神様の人類救済計画の大パノラマを見せていただきましたことを感謝します。

3 期生 中谷信子さん

聖書を正しく認識する事は、全体像がわかり毎回楽しみでした。聖書があやまりなき神のことばとして、確信をもって主に委ねる生活へと変えられて行きました。

3 期生 川島美恵子さん

各課ごとに、新しく面白くて、聞き飽きるまで繰り返し聞きました。

3 期生 Mさん

しかし、この学びを通して、正しい神学を学ぶことがどれほど自分自身の信仰生活に重要なものであるかを実感しました。

USA 2 期生 堀田恵裕さん

毎月出すレポートを中川先生がどんどん返信を下さるのですから、感謝しながら頑張りました。

3期生 文野清子さん

自分の聖書理解や信仰生活のあり方に、一本、筋が通ったように感じています。

4期生 皆尾公司さん

今回の学びは、自分にとって、創世記から黙示録までの聖書全体を通した神さまの大きな計画をはっきりと知る機会となりました。またその結果、神さまとの距離がずいぶん近くなった気がします。神の言葉である聖書に取り組む事が、神に近づく道であることを身を持って体験できた学びでした。

4期生 新崎富晴さん

聖書塾の学びの中で確実に自分自身の信仰が成長し、聖書の神とはどういうお方であるかをより深く知るにより、心の中は喜びに満ち溢れ、神の愛に応答して何かをしたいという気持ちが強く与えられました。

4期生 寺嶋浩美さん

〇〇年の信仰生活の中で、なぜ聖書が読めないのか（文字ではなくて…）？「神様からのラブレターなら、読めなければ、理解できなければ意味は無い」。この思いが長い間の私の苦しみになっていました。入塾して気付かされた事は、読み方自体が教えられていなかった事、読む鍵を知らなかった事でした。

5期生 廣島 光子さん

聖書塾の学びにより、自分の聖書知識にバランスが与えられ、より大きな視点で聖書的な世界観をとらえることができるようになりました。

5期生 坂本高志さん

私は神学校に通いながら、ハーベスト聖書塾で学ばせて頂きました。

神学校では、聖書どの箇所も何種類かの解釈を教えて頂き、幅広く受け入れるように勧められてきましたが、残念ながらつじつまが合わず、混乱していました。

しかしハーベスト聖書塾で、明確に真理が解き明かされ、平安と湧き上がる喜びと確信が生まれました。真理によって解放され、自由になり、そして神により近づくことが出来ました。今は心から喜んで、確信を持って主に仕えることが出来るようになりました。聖書塾での学び、心から感謝申し上げます。

5期生 T.Sさん

お問い合わせ

ハーベスト聖書塾に関するお問い合わせは、下記のハーベスト聖書塾事務局までご連絡ください。

ハーベスト聖書塾事務局

住所： 〒410-1115
静岡県裾野市千福が丘 1 丁目 21-85

Eメール： admission@harvestseishojuku.net

TEL： (055) 993-8880

FAX： (055) 993-8883

In association with Ariel Ministries

ハーベスト聖書塾の聖書教育プログラムは、アーノルド・フルクテンバウム博士の「アリエル・ミニストリーズ」との提携によって実現しています。